

TSK 「社会福祉法人つどいの家」

後援会だより ～第101号～



募金箱設置ご協力

ありがとうございます！！



連載 **きいて きいて** 第3回
～社会とのかかわりの中で～

「 娘の恩返しは… 」

娘は今年30歳を迎えました。あっという間だったような、長かったような30年…。
難治性てんかん・頭部手術・重度知的障害とトリプルで授かった障がい者人生。
2歳児のスタートから私達が心豊かに笑って過ごせる今に至るまでを、今回改めて思い返す機会となりました。

幼い頃は多動で病院通いの中、看護師さんに「お母さん、ちゃんとしつけないと！」と指摘を受け、“この子をどうやって??”と試行錯誤の日々…。そして、母なりに娘のことを周りの方々に理解してもらうことが、親子共々ベストなことだと答えを出しました。

小学校入学式では記念撮影時に脱走…。
どんな子が入学したか、最高の自己紹介の場となりました(笑)お陰で娘の学級に立ち寄ってくれる同級生との楽しい思い出がたくさんできました。

大好きなコンビニお買い物では支払いを学ぶまで、万引き家族のような行動多々で(笑)
どれだけ店員さんにご迷惑をおかけしたことか…。

小学5年生から利用させていただいている「だいち」も娘にとってはとても貴重な社会との接点の1つでした。昔は学生介護人さんも多く、とても賑やかで大人の若者(?)との関わりを肌で感じた娘は、また世界が広がり“老若男女”様々な人がいることを学びました(笑)

移動支援時は大好きなエスカレーターの往復にどれだけお付き合い頂き、心身共に満たされたことか…。

と、いろいろ思い出し改めて思うことがあります。娘の周りには必ずご縁があって関わる方との出会いがあり、それは一般の方(この言い方が良いのかどうか分かりませんが…)であろうと、福祉関連の方であろうと関係なく、娘にとっては関わる方々全てが社会との接点であり、出会った方々から多くを学び、皆さんに育てて頂き、娘と私達家族の今があるのだなぁという思いでした。

娘の寿命が来る日まで、これからもいろんな方々とのご縁を頂きながら、彼女らしく社会の中で精一杯生き続けることこそが、娘に出来る最高の恩返しなのではないだろうかと思う母。“彼女らしい人生”をこれからも陰ながら応援し続けたいと思います。

(記：ぴぼっと支倉 日中一時支援「だいち」利用者 高橋あかりさん母)

後援会 募金箱設置店紹介

洋菓子の店 ルピナス

〒984-0831 宮城県仙台市若林区沖野 7-27-1
TEL 022-285-3174

今回コペルから徒歩5分ほどのご近所にあるおいしいケーキ屋さん「洋菓子の店ルピナス」に置かせていただいている募金箱を回収しに行きました。ルピナスさんは昔から募金箱を設置させてもらっているお店です。

当日は9月上旬で残暑厳しい天候でしたがオリザグループの利用者さんは回収する気満々で、見上げた空の雲に秋の気配を感じながら元気にお店まで向かいました。店内には、色とりどりのクッキーやケーキ、タルトがいっぱいであま〜い香りが店内に漂い、募金箱を回収にしに来たのを一瞬忘れてしまいそうになりました。暑さで外出をリタイヤしたオリザグループの仲間へのお土産も購入して、回収した募金箱とカウンターにいる店長さんと一緒に写真撮影！今度はみんなと一緒にいきたいね!!! (記: つどいの家・コペル 小野拓也)



米工房 いわい

〒982-0011 宮城県仙台市太白区長町3丁目 3-5
TEL 022-247-3181



昭和28年に創業し、太白区の長町には昭和47年からあるお米屋さん、仙台市で唯一のお米マイスターのいる「米工房いわい」さん。

お米の販売だけではなく、おにぎりやお惣菜、お弁当もお手頃価格!! もちろん、お米屋さんだけあってお米が本当に美味しい。お惣菜やお弁当のおかずもご飯に合う味付け、事業所でお弁当注文するとデザートフルーツにお菓子

もサービスで付けて下さるといった、お心遣い。日替わりで変わるお弁当は、お昼時には店頭商品がなくなってしまうほどの人気ぶり♪ 募金箱を持ち、突然訪問した私たちにも終始、温かく対応して頂きレジ横のベストポジションに置いてくれました。長町方面へ足をのばされる予定のある方は、お時間があれば是非お立ち寄りしてみたいはかがでしょうか。

(記: つどいの家・アプリ 鈴木恵雅)



～令和5年度 新事業について～

本後援会では、しょうがいのある人(者)の福祉や法人つどいの家の理念に対する社会の関心や理解を
広げる活動の一環として、令和5年度から「つどいの家 運営会員による主体的な活動」を支援する事業を
行うことになりました。運営会員の方から応募いただいた企画案について新事業選考委員会にて検討し、
今年度は以下の新事業が行なわれることになりました。

「げっげろとクリスマスを楽しもう」「第二回 なりきりコンテスト」「つどいの家杯ポッチャ大会」

それぞれの活動の実施した内容につきましては、改めて報告させていただきたいと思います。

* つどいの家 後援会 会員募集 *

～ 後援会の目的 ～

社会福祉法人つどいの家の基本理念に対する社会の関心や理解を広げ
法人の運営する事業所及び事業を支援すること

つどいの家では施設整備をはじめとするサービスの充実を図るため、より一層の資金を必要として
います。つどいの家を支える後援会の活動にご賛同ご協力をお願いいたします。

■入会の申し込み

「つどいの家・アプリ」までお電話でお申し込みください ☎022-743-1882

■年会費

- ・運営会員 3,000円 *議決権あり
- ・賛助会員(個人) 3,000円以上 *議決権なし
- ・賛助会員(団体) 10,000円以上 *議決権なし
- ・協力会員(募金箱設置やポスティング等の協力)



発行責任者:「社会福祉法人つどいの家」後援会 会長 針持 哲郎

〒982-0816 仙台市太白区山田本町3-20 (つどいの家・アプリ)

TEL 022-743-1882 FAX 022-743-1883

発行所:東北障害者団体定期刊行物協会

〒980-0874 仙台市青葉区角五郎1丁目-12-6 頒価/100 円(後援会の会費を充てています)